

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:R1年 12月1日

事業所名: 児童デイサービス みどり園

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。  
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	○			個々の空間スペースを確保できるようにしている。	◎ 100					
	2 職員の適切な配置	○			状況によって人数を増やしているが、個々に対して手厚い支援は難しいことがある。	○ 80			△ 20		
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がい者の特性に応じた設備整備			○	階段があるため、バリアフリーとは言えない。スッキリはしているが階段がある。	◎ 100					日常生活において階段はあると考え、あえて2階で実施しています。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	○				◎ 100					
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画		○		適宜、相談している。						スタッフで振り返る日を定期的実施しています。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施			○							常に改善すべきことは、即座に変更してまいりますので、遠慮なくお申し付けください。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	○									
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	○				◎ 100					
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載		○			◎ 100					計画ありきの支援ではなく、個々に合わせた今必要な支援は何かを考えて取り組んでいきます。
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	○			ドライブが苦手な方や、賑やかな所が苦手な人がいる日には、個人に合わせて計画している。						
	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	○				◎ 100					
適切な支援の提供(続き)	5 チーム全体での活動プログラムの立案		○								
	6 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施		○		今年度は少し固定化している傾向があり、利用者に無理のない新しい考えを取り組んでいきたい。	○ 90		△ 10			障害者支援施設と併設しているため、高校3年生の方は成人の方とあえて接して頂くなどしていきます。
	7 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援		○		休日・夏休み以外の長期休暇は開所していない。						
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底		○								
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化		○								職員の終了時間がそれぞれ違うため、当日の共有はしていませんが、次の利用までに共有しています。
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	○			活動記録のみでなく、個別ファイルにて状況記録は記入できている。						
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	○									
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	○			現場の精通した支援者は業務中と被るため、参加が難しい。						責任者でなく、担当者が出れる機会を作っていきます。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			○	実績なし						利用実績がないため、いいえを選択しています。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
関係機関との連携（続き）	3			○	実績なし						利用実績がないため、いいえを選択しています。	
	4			○	時々、会議に参加する機会がある。						適宜、相談支援専門員の方や関係機関との共有を図っています。	
	5			○	高3の利用者については、就労移行・B型・生活介護事業所との情報提供をしている。						相談支援専門員の方を中心に関係機関で定期的に情報共有をしています。	
	6			○							同法人の天使園からの研修情報を受け、関係する研修等には参加しています。	
	7			○	長期休暇の時、プールや外出することで、一班の方との関わりがある程度。	△ 20		△ 30	△ 50			
	8			○	過去に夏祭りを行っていた。現在は他のイベントを企画中。							
	保護者への説明責任・連携支援	1			○	丁寧な説明を心掛けているつもりだが、お迎えが被った時などゆっくり話せない時もある。	○ 80		△ 20			前年度100%だったため、時間をかけて詳しく説明する努力をしています。
		2			○	お迎えの時に個々で時間を取ってもらっているが、ゆっくりとした時間をとれていない。	○ 80		△ 20			お迎えの時ではなく、別に時間を取るようにしていきます。
3				○		△ 30	△ 10	△ 30	△ 20		ご希望を的確に把握するため、個別懇談を行いたいと考えています。	
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4			○		○ 80	△ 20			迎えに行った時に、その日の状況などを詳しく教えてくれている。		
	5			○		△ 50	△ 20	△ 30			昨年度も同じような結果だったため、受け身にならず、潜在的な悩みを共有できるよう気軽に書いていただけるアンケートを実施していきます。	
	6			○				△ 40	○ 60			
	7			○		△ 30	△ 20		△ 50	苦情を告げる状況はない。		
	8			○		○ 90			△ 10			
	9			○		△ 20	△ 10	△ 20	△ 50	ホームページはあまり見てない	定期的な会報等は作っていません。ホームページは法人全体としてありますので、ご覧ください。	
	10			○		○ 80			△ 20	今まで問題ない。		
非常時等の対応	1			○	職員は周知できているが、保護者によっては十分に周知できていない。	△ 30	△ 20	△ 10	△ 40		昨年度の反省を踏まえ、目に付く所に貼り出していますが、詳しく説明まで来ていませんでしたので、改善します。	
	2			○	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	○ 80	△ 10		△ 10		訓練の実施はあえてお伝えせず行っています。訓練の日に利用されてない場合がありますので、ご了承ください。	

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ		わからない
非常時等の対応（続き）	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	○								
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載		○		現在利用の方には該当者なし。					
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	○								医師の指示書までのアレルギーの方は利用されていませんが、アセスメントでお聞きした個々の情報はSFで共有し、留意していきます。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	○								同敷地内事業所のヒヤリハット・事故報告書を児童に置き換え、これからも起こらないよう徹底していきます。
非常時等の対応	1 子どもは通所をたのしみにしているか					◎ 100				「明日はみどり園の日」とお子様が嬉しそうに言っているというのを聞き、SF一同いつも勇気を頂いています。
	2 事業所の支援に満足しているか					◎ 100				今年度も満足度100%頂きましたが、昨年度と変わっていない部分を改善し、更に満足していただけるよう努めていきます。